

研究分野				授業科目名			科目責任者	
生理系分野				運動器再生医工学特論Ⅰ・Ⅲ			(玉田 利徳)	
開講年次		共通／専攻／選択			単位数			
1,2,3,4		特論Ⅰ：必須専攻, 特論Ⅲ：選択			特論Ⅰ：4（2/年）, 特論Ⅲ：1/年			
目的								
運動器全般, すなわち, 骨, 軟骨, 筋肉, 腱, 靱帯, 神経, に関する損傷に対する診断, 治療を学習する。								
授業到達目標								
整形外科分野での医学論文の重要ポイントを理解できる。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容	
1	毎週	水	8:30-9:30	玉田 利徳	講義	[抄読会・ 症例検討会・ 研究検討会]	運動器全般の診断学および運動器再生・再建に関する最新の治療学を紹介する。 [場所:総合医療センター]	
評価方法								
【特論Ⅰ】 （１）１年間※で, 講義は 30 時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。 （２）１年間※で, 論文紹介または症例発表を 2 回行い, その要約 2 編を提出する。 【特論Ⅲ】 （１）１年間※で, 講義は 15 時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。 （２）１年間※で, 論文紹介または症例発表を 2 回行い, その要約 2 編を提出する。 ただし, 特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものとは異なる論文（症例）であること。 特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。 ※１～３年生は 2 月末まで, ４年生は 11 月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。33 頁：単位履修方法参照。								
課題（レポート等）に対するフィードバック								
紹介論文の要約について, 添削して返却する。								
教科書								
ISBN-9784260049368, 標準整形外科学, 田中栄, 高木理彰, 松田秀一編集；井樋栄二 [ほか] 執筆, 医学書院, 2023								
参考書								
必要に応じて別途指示する。								
準備学習（予習・復習等）								
（１）『標準整形外科学』を読んでおくことが望ましい。 （２）毎週履修手帳に実験計画・実施内容を簡潔に記載し, 研究の進捗具合について報告する。								
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連								
課題を探究し, 仮説立脚, 検証に至るまでの科学的方法論・思考法を知悉する。								
注意事項・メッセージ								
（１）随時口頭試問を行うので, 常時勉強しておくこと。 （２）臨床の視点を忘れず, 医療の進歩に貢献する研究を目指すこと。								